松阪市 地域包括ケアシステムのさらなる推進 【2025年(令和7年)にむけて】

令和7年1月 作成

★第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画

【基本理念】
高齢者がいつまでも安心して自分らしく元気に地域で暮らし続けることができるまち

【基本的な考え方】 地域包括ケアシステムのさらなる推進
～地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できるまちをめざして～

地域包括支援センターを中核とした取組

7つの 柱：予防 / 生活支援 / 認知症 / 権利擁護 / 医療 / 住まい / 介護

★7つの柱における主な取り組み

7つの柱		★特徴的な施策・取組（2024年度から3年間）
予防	健康づくりと介護予防の推進	①健康づくりの推進 ②介護予防・フレイル予防の推進 ③社会参加と生きがいづくりの推進
生活支援	高齢者が地域で暮らす体制づくり	①重層的・包括的な支え合いの地域づくりの推進 ②高齢者福祉サービスの充実
認知症	認知症施策の充実	①認知症を正しく理解し、寄り添えるまちづくり ②認知症の早期診断・早期対応に向けた体制づくり
権利擁護	権利擁護の推進	①成年後見制度の利用促進 ②高齢者の虐待防止
医療	在宅医療と介護・福祉の連携	①医療・介護・福祉の連携推進
住まい	安心して暮らせる地域づくり	①多様な住まい方の支援 ②高齢者の安全安心対策
介護	介護を受けながら安心してできる暮らし	①適切な介護サービスの提供 ②介護給付の適正化 ③本人・家族介護者への支援 ④介護人材の育成と確保、介護現場の効率化

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」
松阪らしい地域包括ケアをめざします

高齢者の社会参加による元気高齢者づくりをすすめよう

在宅医療・介護の専門職による市民のためのかかりつけネットワークをつくっていこう

★松阪市 地域包括ケア推進に関する会議等の関連図

地域包括ケアシステム・松阪地域医療構想

松阪市高齢者保健福祉計画 策定委員会

H26年7月
松阪市地域包括ケア推進会議
（年3回）

H18年～
松阪市地域包括支援センター運営協議会
（年3回）

目的：住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすため、医療・介護を一体的に提供できる仕組み等について協議する、市の全体会議
構成：医療介護専門職等、36名

地域ケア会議
（地域包括支援センター主催）

目的：地域包括支援センターの円滑、適正な運営を図る
構成：医療介護専門職等、14名

H26年7月～
地域包括ケア推進会議 運営幹事会 （月1回程度）

目的：地域包括ケア推進のための全体的な進行管理、推進会議委員と行政による協働
構成：医療介護の専門職と行政 約20名

H30年4月
多職種勉強部会
（随時）

目的：多職種による研修と交流
顔の見える関係づくり
多職種の連携向上、
他職種の役割を理解
専門職の資質向上

H30年4月
顔の見える連携部会
（随時）

目的：入退院に関わるサービス提供がスムーズに進むための介護と医療の関係者による協議

H28年5月～
認知症に寄り添う部会
（随時）

目的：認知症支援の課題解決のための仕組みについて、関係者で協議

R2年6月～
松阪地域在宅医療・ 介護連携拠点 運営委員会

目的：連携拠点の運営における進捗管理
構成：医師会、幹事会、行政
（松阪市・多気町・明和町・大台町）

★平成30年4月 松阪地区医師会館に開設
松阪地域在宅医療・介護連携拠点

H30年10月～
松阪市認知症初期集中支援チーム検討委員会

目的：初期中の運営における進捗管理
構成：松阪厚生病院、南勢病院、医師会、認知症に寄り添う部会、チーム員、行政

★平成30年4月 松阪地区医師会館に開設
松阪市認知症初期集中支援チーム

★在宅医療・介護連携推進事業について

地域の
目指すべき姿

現状分析・課題抽出・対応協議（Plan）

①地域の医療・介護の資源の把握と共有化
地域の医療機関、介護の機能の状況把握
情報の整理分析と共有化

②在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の協議
課題の抽出と対応策の検討
地域包括ケア推進会議の開催によるネットワーク構築
運営幹事会での課題の調整

対応策の実施（Do）

③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
終末期の看取りや認知症施策への対応強化
まつさか医療～顔の見える連携会議の開催

④医療・介護関係者の情報共有の支援
情報共有ツール“すずの輪”の活用推進
入退院時の連携シートの活用促進

⑤医療・介護関係者の研修
多職種勉強会、グループワーク研修

⑥在宅医療・介護連携に関する相談支援
松阪地域在宅医療・介護連携拠点の相談体制の充実

⑦地域住民への普及啓発
在宅医療や終末期についての講演会の開催
市広報誌、ホームページによる啓発活動

⑧関係市町との連携
広域連携の課題解決のための協議実施

【地域住民への普及啓発】
地域包括ケアについて理解を広げるため、積極的・継続的な情報発信を行う。
- ・在宅医療市民講演会の開催
- ・認知症市民フォーラムの開催
- ・冊子の配布
  - 「松阪市版エンディングノートもめんノート」
  - 「大切な人の最期を看取ることについて」
  - 「在宅医療を考える」
  - 「認知症ハンドブック（第4版）」
- ・救急医療情報キットの配布
- ・市広報連載（H27年7月～）
  - 「高齢者の暮らしを考える」
- ・ホームページ掲載
  - 地域包括ケアに関する最新情報
- ・地域を応援する
  - かわら版「すみよしさん」
  - ～地域の支えあいや集いの場の紹介～
- ・お元気応援ポイント事業
  - 高齢者の社会参加と介護予防の推進